

埋蔵文化財センターからのお知らせ

瀬戸内町教育委員会では、戦争遺跡（近代遺跡）などの町内遺跡を記録・保存・活用する目的で、様々な調査を行っています。

GPS設定



衛星測位システムを利用して観測地点の座標値を計測します。座標値は測量や図面の作成に利用します。

三次元計測



三次元計測を行い、図面や3Dデータを作成します。データは郷土教育や観光で活用する予定です。

測量調査



測量機器を用いて、計測を行います。計測データをもとに測量図面や地形図、遺跡の図面を作成します。

発掘調査



地面を掘って地下の構造や出土遺物を調べます。遺物等は記録して報告、保存、活用を行います。

道路や敷地内で、遺跡の調査を行う場合がございます。
町民の皆さまのご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。

瀬戸内町埋蔵文化財センターでは、戦時中の資料を探しています。

令和7(2025)年は、戦争が終わって80年になります。

瀬戸内町埋蔵文化財センターでは、調査や報告書で使用する写真を探しています。

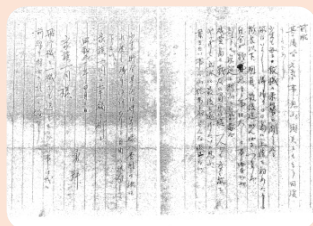
当時の写真は、戦中戦後の島の様子を記録している貴重な歴史史料です。

写真をお持ちで、ご協力いただける方は、下記連絡先までお知らせください。

また、戦時中のモノも調査しています。お住まいの地域に残る構造物や、遺物（当時のモノ）についても情報をお寄せいただくと幸いです。よろしくお願いいたします。



古写真や絵ハガキ



手紙や日記、地図



当時の構造物跡



当時のモノ

瀬戸内町教育委員会 社会教育課（瀬戸内町埋蔵文化財センター）

〒894-1506 瀬戸内町古仁屋船津26 メールアドレス：maizou@town.setouchi.lg.jp

※お問い合わせは、メールアドレスもしくは、問い合わせフォームにてお願いいたします。

問い合わせフォーム

